

第113期 営業のご報告

2020年4月1日から2021年3月31日まで
北國銀行 ミニディスクロージャー誌 2021.3

HOKKOKU BANK
MINI DISCLOSURE
2021.3



証券コード：8363



トップメッセージ

皆さまには、平素より北國銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2020年度はコロナ禍の中、不安定な経済情勢が続きましたが、お客さまのニーズにタイムリーかつスピーディーにお応えすべく役職員一同総力を結集し努力してまいりました。連結税引後で67億円の利益を確保し、1株あたりの配当は80円に増配することができました。お取引先の皆さま、株主さま、従業員など多くのステークホルダーの皆さまとの長期間にわたる信頼関係の賜物であると深く感謝いたしております。

北國銀行は本年10月1日に持株会社体制への移行を予定しております。企業理念として「豊かな明日へ、信頼の架け橋を～ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます～」と掲げ、「北國銀行は、世のため人のために存在し活動する、人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするため活動する」と謳っております。この理念とブランドに基づくビジネスをさらに発展・進化させることが、持株会社体制への移行の真の目的です。

本年2月より、「HOKKOKU LIFE+（北國ライフタス）」というVisaデビットカード・クラウドバンキング・通帳レス・印鑑レスがセットになった新サービスを開始しました。「HOKKOKU LIFE+」は、さまざまな特典を続々と追加してまいりますので、お客さまの利便性はさらに向上すると期待しています。また、今秋までに投資助言会社の設立を予定しており、資産形成やライフプランのご助言、サポート等の体制の充実を図ってまいります。

法人のお客さまには、固有の経営課題の解決をさらに踏み込んでお手伝いさせていただくため、コンサルティング会社と投資会社を設立いたします。

これまで特に石川県内のお客さまには営業店の集約でご不便をおかけしてまいりました。施策に対するご理解を賜り改めて感謝申し上げます。デジタルへのシフトが叫ばれる一方、リアルな対話や人々の交流の重要性は一層求められています。営業店における土日営業を拡大して手軽に相談ができる体制を強化してまいります。特に大規模店については環境と省エネに配慮したネット・ゼロ・エネルギー・ビル（通称ZEB）施策を進めてまいります。

コンプライアンスやガバナンスを強化し続けるだけでなく、経営の透明性をさらに高め、情報開示を進めていきます。以前よりデジタル・トランスフォーメーション（DX）に注力しておりますが、今後はDXに加えGX、いわゆるグリーン・トランスフォーメーションも積極的に推進してまいります。

今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

2021年5月

取締役頭取 **杖村修司**



企業理念

「豊かな明日へ、信頼の架け橋を」

ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます

私たちは、地域の社会運営、経済、文化、生活などに対する高い見識に基づいた、総合的な情報と金融サービスの提供と地域のさまざまな活動の推進のリーダーシップをとることによって、信頼を獲得し、地域の豊かな未来への架け橋となることを目指します。

ブランド

北國銀行は、世のため人のために存在し活動する、人々の生活をより良いものにする、より良い社会にするため活動する

CONTENTS

企業理念 P2	株主さまへの取組み P7
中長期経営戦略2021 P3	お客さまへの取組み P9
持株会社体制への移行 P4	従業員への取組み P15
ESGに関する取組み P5	業績ハイライト P17
TOPICS P6		

PROFILE

(2021年3月31日現在)

名 称	株式会社北國銀行	従 業 員 数	2,147名
本 店 所 在 地	石川県金沢市広岡2-12-6	発行済株式総数	28,115千株
設 立 年 月 日	1943年12月18日	株 主 数	9,238名
資 本 金	26,673百万円		

中長期経営戦略2021

これまで3年程度の期間を定めた中期経営計画を策定しておりましたが、今後は、急速に変化する社会情勢・環境をとらえて、中長期で目指すべき水準を策定し、戦略・取組み方針のアップデートを毎期行い、より柔軟かつ実態に沿った計画策定を実施してまいります。

策定の背景

- 大きな方向性を中長期で見据える意識を持つ必要性
- 急速な社会情勢・経営環境の変化への対応の必要性

プロジェクト形式での施策進行と、
アジャイルな働き方へ

基本的な策定方針

- ① 中長期で目指す水準として5年・10年先のありたい姿をイメージ
 - ② 目指す姿の実現に向けた取組み方針・戦略を示す
 - ③ 社会・市場環境の変化をスピーディーにとらえ、常にアップデートする
- ※前提となる環境変化を示したうえでアップデートを毎期行っていく

中長期的に目指す水準

項目	2021/3期 実績	2026/3期 5年後	2031/3期 10年後
経常利益(連結)	128億円	160億円	210億円
当期純利益(連結)	67億円	100億円	130億円
新事業収益(連結) (カード・リース・コンサルティングを 含む新事業収益)	39億円	75億円	110億円
OHR(連結) ^{※1}	70.7%	65.0%	50%台後半
ROE(連結) ^{※2}	2.5%	3.5%	4.5%

※1 OHR(経費率)
OHR(経費率)
=経費/コア業務粗利益×100
銀行の業務の効率性を示す指標の一つで、経費の粗利益に対する比率を表します。

※2 ROE(自己資本利益率)
ROE(自己資本利益率)
=当期純利益/自己資本×100
銀行が自己資本をどれだけ効率的に使用して利益を上げているかを表します。

主な戦略骨子

- 業務軸の拡大**
 - 新会社による業務軸(ビジネス領域)の拡大
 - 既存業務の深化による顧客基盤の拡大
- 信用リスク管理と支援体制の高度化**
 - 事業性理解およびリレーション強化による課題認識と適切なリスク管理
 - コンサルティング機能強化による経営改善支援
- グループシナジーの最大化**
 - 地域へ提供するサービスのクオリティ向上(意思決定の迅速化と効率的な業務運営)
 - グループシナジー最大化による経営の効率化(ガバナンス、経営資源有効活用)
- 地域のクオリティ向上に貢献できる人材育成**
 - グループ内人材の流動化、次世代経営者の育成(多様化・高度化するニーズに対応できる高付加価値・高生産性な人材の育成)

持株会社体制への移行

- 目指す姿である「次世代版 地域総合会社」実現に向けて、持株会社体制へ移行します。
- 持株会社傘下の各事業会社は、これまでより幅広い領域において、お客さま起点で企業理念とブランド理念に基づき、グループ間はもとより地域の皆さまとの協創、協働もより強化しながら事業を展開し、お客さまや地域の価値創造に貢献してまいります。

地域経済全体

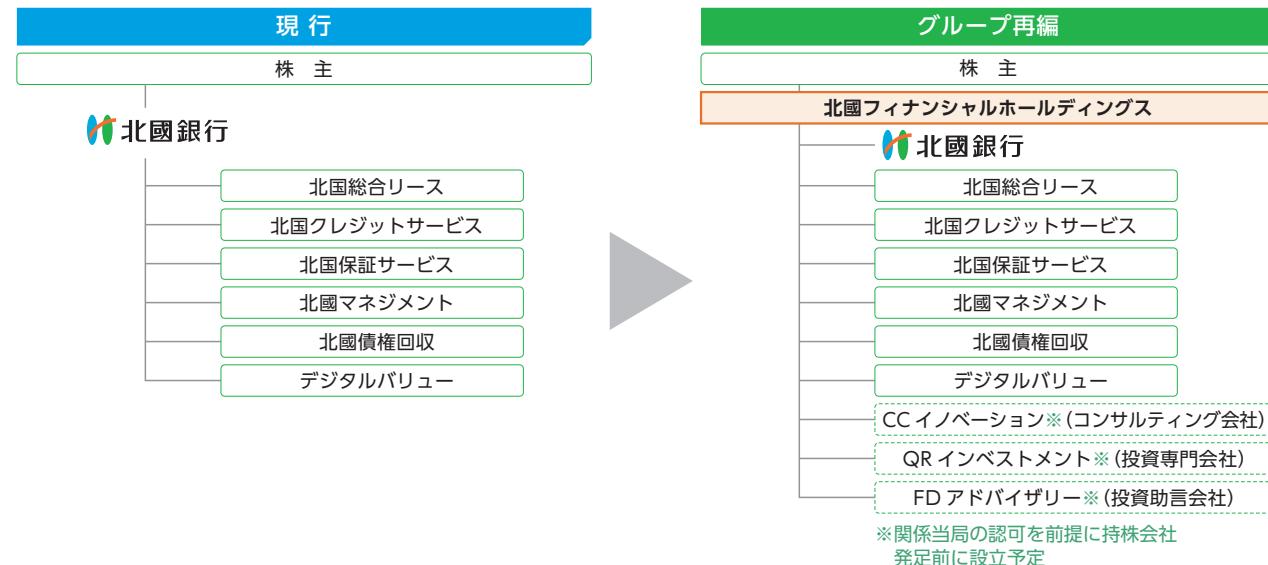
お客さまの価値観や課題は
多様化、複雑化

- 人口減少や高齢化の進行、デジタル技術の進化や新型コロナウイルス感染症拡大の長期化等により、社会構造の変化が加速

持株会社体制への移行 ⇒ 「次世代版 地域総合会社」へさらに加速

- グループガバナンスの高度化、グループシナジーの最大化をさらに推進し、お客さまへの価値提供および経営効率の向上を目指す
- 業務軸の拡大を通じて、これまで以上に質の高いサービスを継続的に提供

グループ構成



※関係当局の認可を前提に持株会社発足前に設立予定

ESGに関する取組み

北國銀行のESG取組み方針

- 北國銀行は、事業活動を通じてESG（環境・社会・ガバナンス）課題の解決に積極的に取り組むことで、地域社会をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な社会を実現することを目指します。
- 事業活動を通じたESG課題解決と、それによってもたらされる持続的な収益向上の好循環により、企業理念「豊かな明日へ、信頼の架け橋を～ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます～」の実現につながると考えています。

※ESG…環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の頭文字をとったものです。

近年、企業の長期的な成長のためにはこの3つの観点を意識して活動することが当然との概念が普及し、長期的なリスク管理や、企業の新たな収益創出の機会を評価するベンチマークとして注目されています。

※マテリアリティ…ESG方針に基づき、サステナビリティ経営(=事業の持続可能性向上を図る経営)実現のために優先的に取り組むべき重要課題

マテリアリティ (優先的に取り組むべき重要課題)		具体的な取組み	
E (環境)	1 気候変動対応、環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・本業を通じた環境保全への取組み ・企業活動を通じた環境負荷の低減 ・気候変動対策 	
	2 地域経済活性化への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング機能の発揮 ・キャッシュレス社会創出への貢献 ・ライフプラン・資産形成サポート ・金融機能の安定性の維持 	P9-10 北國銀行グループのコンサルティング P11-12 キャッシュレスによる地域活性化 P14 ライフプランニングのサポート
S (社会)	3 地域のクオリティ向上に貢献できる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナル人材の育成 ・ワークライフバランスの充実 ・ダイバーシティの推進 ・リカレント教育への注力 	P15-16 従業員への取組み
	4 株主・投資家との対話による経営の透明性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・DXを活用したコーポレート・トランスフォーメーションによる社内情報および社内議論プロセスの見える化 ・コーポレートガバナンス体制 ・リスク管理体制・コンプライアンス ・業務効率化 ・資本戦略 	P7-8 株主さまへの取組み

詳細はホームページをご覧ください。



TOPICS

書籍出版

北國銀行の経営戦略・ビジネスモデルをまとめた書籍、北國銀行グループのデジタルバリューからシステム戦略に関する書籍を出版しました。



著者：北國銀行コンサルティング部

- ・地域金融機関のあるべき姿
- ・ビジネスモデル変革のプロセス
- ・地域金融機関と地域経済の未来



著者：北國銀行

- ・銀行経営変革の必要性
- ・銀行員のコンサルティング
- ・銀行本体が進めるキャッシュレス
- ・クラウドバンキングとITモダナイゼーション
- ・北國銀行が目指す次世代版 地域総合会社



著者：デジタルバリュー
(北國銀行グループ会社)

- ・地域商業銀行から次世代版 地域総合会社への進化
- ・北國銀行のシステム戦略のケーススタディ

当行の子会社である北國マネジメント株式会社が運営するECサイト「COREZO」(うつのみやCOREZO店)、うつのみや各店でお求めになれます。



Webサイト

COREZO



<https://www.corezo-mall.com/>

COREZOって???



北陸のモノ・コトを応援するECサイトです。ふるさと北陸のモノ・コトを、地域の皆さんと発掘して、共に育て、伝えることで、日本中の方々に北陸を好きになってもらうことを目指しています。

株主還元

株主還元方針の見直し

株主の皆さまへの利益還元の方針をより明確化するため、株主還元方針を見直しました。
目安とする指標を、「配当性向」から「配当と自己株式取得を含めた総還元性向」とします。

$$\begin{aligned} \text{※ 配当性向(\%)} &= \frac{\text{配当総額}}{\text{純利益}} \\ \text{総還元性向(\%)} &= \frac{\text{配当総額} + \text{自己株式取得総額}}{\text{純利益}} \end{aligned}$$

見直し前	見直し後
<ul style="list-style-type: none"> 安定配当60円と業績連動配当を併せた配当性向について25%~30%を目途とし、自己株式の取得を継続的に実施 株主優待として当行株式を2年間継続して保有されている株主の皆さまに対し保有株数に応じた商品を贈呈 	<ul style="list-style-type: none"> 安定配当70円と自己株式取得を併せた総還元性向について40%を目途として実施

株主優待廃止

株主還元方針の見直しに伴い、2011年より実施してまいりました株主優待制度を昨年度をもって廃止させていただきます。今後はこれまで以上に、公平かつ長期・継続的な株主還元を目指し、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3
当期純利益	10,107百万円	9,479百万円	8,023百万円	6,676百万円	5,954百万円
年間配当金	9円00銭	90円00銭	80円00銭	70円00銭	80円00銭
配当性向	26.6%	27.8%	28.8%	29.9%	37.5%
自己株式取得		850千株		991千株	
総還元性向	26.6%	71.1%	29.0%	77.9%	37.5%

IR (投資家向け広報)

経営戦略や財務情報などを的確に理解いただけるよう、公正かつ適正な情報開示に努めています。昨年度はオンライン決算説明会や、機関投資家向け個別ミーティングなどを実施し、株主・投資家の皆様とのコミュニケーションを図りました。

個人向けオンライン説明会

経営戦略や決算概要についてお伝えしています。
オンデマンド動画配信中です。ぜひご覧ください。

INDEX

1. 北國銀行について
2. 北國銀行の経営戦略
3. 2021年3月期第2四半期(中間期)決算の概要
4. ご案内
質疑応答

2021年2月開催セミナー



※2022年2月14日まで視聴可能

株主メモ

- 【事業年度】** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 【定時株主総会】** 毎事業年度の終了から3カ月以内に開催(毎年6月)
- 【基準日】** 定時株主総会の議決権：毎年3月31日
 期末配当：毎年3月31日
 中間配当：毎年9月30日
- 【公告方法】** 電子公告により行います。

電子公告 <https://www.hokkokubank.co.jp/ir/koukoku/index.html>



※ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、金沢市で発行する北國新聞および日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
【連絡先】 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 (通話料無料)

●受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日、年末年始を除く)

WEBサイト <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

お客さまへの取組み

北國銀行グループのコンサルティング

当行は、お客さまに寄り添ったコンサルティングを通じて、

お客さまの課題解決能力の向上をサポートすることが

「お客さまの経営力向上＝地域活性化への貢献」につながると考えています。

2021年6月に設立予定の新たなコンサルティング会社にて、

創業をご検討のお客さまから大企業に至るまで、すべてのお客さまに対して、

あらゆるコンサルティングを提供し、皆さまの成長をサポートさせていただきます。

**Only One
オンリーワン**

お客様の課題に対し、
最適なコンサルティングを
ご提供します。

**Continue
継続**

提案・計画から目標達成、
アフターフォローまで
継続してご支援します。

**Quality
品質**

お客さまに満足いただける
質の高いサービス
を実現します。

**Organization
組織**

コンサルタント全員が
ビジョンを共有し
組織力を活かしてご支援
します。

サポート体制



コンサルティングメニュー

経営戦略

- ▶ 経営理念・基本方針・行動指針の策定
- ▶ 経営計画の策定
- ▶ 個別施策の立案

事業承継・資本戦略

- ▶ 後継者への事業承継計画策定
- ▶ 持株会社化、分社化の設計
- ▶ 経営の承継に向けた社内体制整備

M&A

- ▶ 企業の売却・買収のコーディネート
- ▶ 交渉・契約書作成等に係る側面支援
- ▶ 企業価値算定に関する助言

業務効率化

- ▶ BPR企画・立案(業務プロセスの最適化)
- ▶ クラウド会計ソフトを活用した事務効率化
- ▶ 各種業務のマニュアル化

経営強化

- ▶ 経営計画の策定
- ▶ 組織風土改革支援
- ▶ コストマネジメント

ICT

- ▶ 効果的なグループウェアの導入
- ▶ ペーパーレス化の支援
- ▶ 各種システムの導入

ビジネスマッチング

- ▶ 新たな販売・仕入先の紹介
- ▶ 新商品・新技術開発パートナーの紹介
- ▶ 外注先の紹介

不動産

- ▶ 不動産情報の提供(売買、貸借)
- ▶ 不動産の有効活用に関する助言
- ▶ 不動産仲介業者の紹介

人材育成

- ▶ 各種研修の実施
- ▶ 幹部育成
- ▶ 組織力向上

人事制度

- ▶ 現状の人材分析とあるべき社員像の構築
- ▶ 人事評価制度の策定
- ▶ 賃金制度の設計

人材紹介

- ▶ 最適な人材マッチング
- ▶ 独自の人材情報ネットワーク
- ▶ 人材定着サポート

退職金制度

- ▶ 全体制度の設計
- ▶ 確定拠出年金の導入
- ▶ 退職給付会計への対応

海外展開

- ▶ 海外販路の開拓
- ▶ 海外拠点の設立に関する支援
- ▶ 貿易手続に関する助言

創業

- ▶ 事業計画の策定
- ▶ 資金調達
- ▶ 各種課題(仕入先の選定等)解決

医療・介護

- ▶ 医療・介護事業の収益向上計画の策定
- ▶ クリニック・介護施設の開設に関する支援
- ▶ 医療法人化・医業承継

補助金

- ▶ 各種補助金・助成金情報の提供
- ▶ 事業計画作成支援
- ▶ 各種支援機関との連携

記載の内容以外にもさまざまなお手伝いをさせていただきます。
北國銀行のコンサルティングについては、ホームページで紹介しています。

北國銀行 コンサル

検索

キャッシュレスによる地域活性化

キャッシュレス環境の整備を進め、地域の課題を解決し、地域の活性化に努めています。

- ・企業の生産性向上、消費者の利便性向上、インバウンドへのキャッシュレス対応による地域活性化への貢献。
- ・北國銀行グループの取扱うソリューションを組み合わせ、顧客獲得機会の創出、事務負担軽減へ。
- ・さらなるキャッシュレス化と地域活性化の実現のため、「北國DXキャッシュレスファンド」(10億円)を創設。

「どこでも使える」カード環境の構築



※非対面でもVisaデビットとポイント利用可能

カード加盟店数
2021年3月現在
6,500店超!!

北國Visaデビットカードポイントが使えるお店が続々と増えています。



北國おサイフアプリ



スマートフォン専用の無料アプリで北國Visaデビットカードをより便利に

- Point 1 リアルタイムで残高確認
- Point 2 おトクな情報を配信
- Point 3 ポイントが使える加盟店検索



北國銀行スマートフォン公式アプリ
北國おサイフアプリ

iPhoneの方は
こちらから
App Store
からダウンロード



Androidの方は
こちらから
Google Play
で手に入れよう



ご利用
無料!

新しい口座サービス「HOKKOKU LIFE+」開始

2021年2月1日、個人のお客さまを対象とした新しい口座サービス「HOKKOKU LIFE+（北國ライフタス）」の提供を開始しました。

お客さまの「キャッシュレス」・「銀行口座のデジタル化」を進め、より豊かな暮らしを実現するための、新しい生活基盤口座です。

今後も順次特典を拡大し、お一人おひとりに合わせたサービスをご提供していきます。



Visaデビットカード クラウドバンキング 通帳レス 印鑑レス

の4つをそろえて始める、新しいくらしのスタイルです。



+ お買い物これ1枚
Visaデビットカードならカードなのにその場で現金決済、ポイントも貯まる！

+ 手のひら残高照会
クラウドバンキングならスマホアプリで素早く、いつでもどこでもワンタップで残高照会！

+ 手数料FREE
クラウドバンキングの他金融機関あて振込手数料が無料！（月間3回まで）
提携コンビニATM手数料も無料！（2021年11月予定）

+ かんたん家計簿
クラウドバンキングで1か月の収支をまとめて「見える化！」

…HOKKOKU LIFE+ 限定の特典です。お得な特典は今後も追加されます。

あなたのくらしに寄り添うサービスが今後も続々登場します！

2022年春、さらにサービスが充実した銀行サービスのサブスク、有料版 HOKKOKU LIFE+ も登場！

お問い合わせ

HOKKOKU LIFE+ に関するお問い合わせは

フリーダイヤル® **0120-680-069**

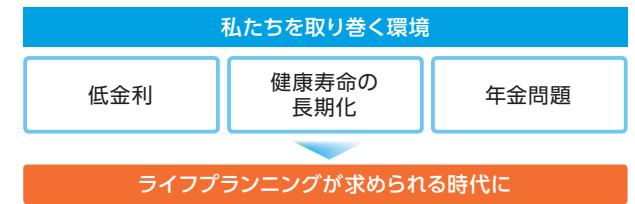
受付時間／平日10:00～18:00
(銀行休業日は除く)

ライフプランニングのサポート

個人のお客さまにおいてはITを活用し、利便性を向上しながら、お客さま一人ひとりのライフプランに応じたアドバイスとサービスの提供を行うことで、お客さまが豊かで安心してくらしを実現いただけるよう取り組んでいます。

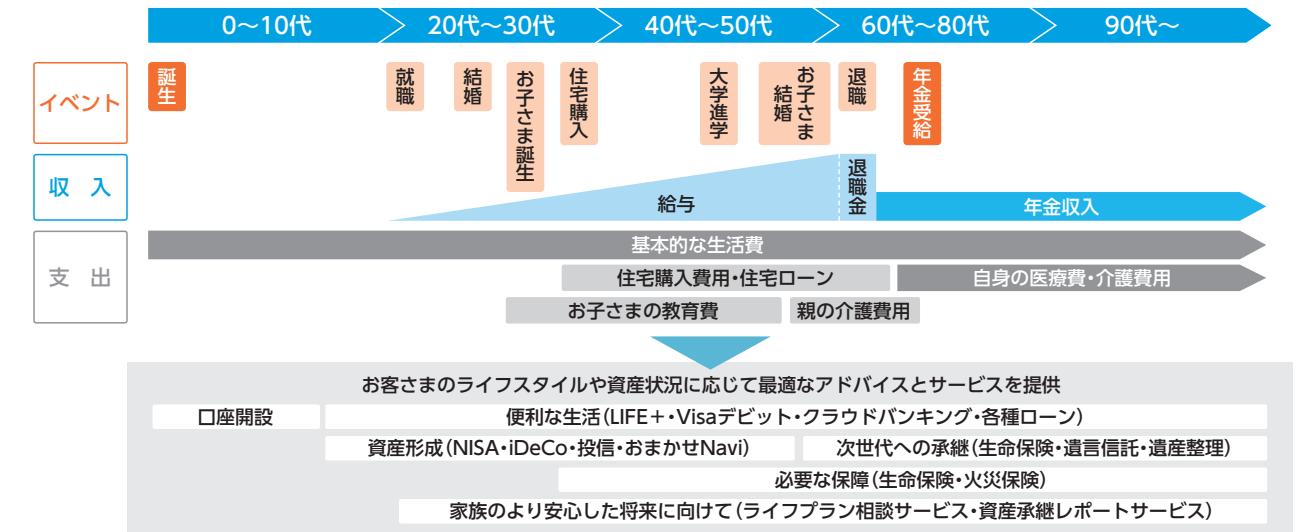
資産づくりの必要性

低金利や健康寿命の長期化など社会情勢や環境の変化に伴い、ライフイベントに合わせた資産づくりの必要性が高まっています。
これからの時代、大切な資産を守り、そして着実に増やすことが必要とされています。



ライフステージに応じたアドバイスとサービス提案

お客さまのライフスタイルや年代・資産状況に応じて最適なアドバイスを行っています。



マネープラザ



ライフプランニング相談（ローン、生命保険、資産運用）をワンストップでご相談でき、各分野の専門家による、総合的な金融サービスのご提案やアドバイスをいたします。

各種セミナーの開催

お客さまのライフプランニングのサポートのために、さまざまなセミナーを開催しております。



「お金の見える化」からはじめる
オンラインセミナー 講師：竹川美奈子氏

地域のクオリティ向上のために

人材育成

変化の時代に対応し、従業員がリカレント教育(学び直し)を常実践し、地域のクオリティ向上に対応できるプロフェッショナル人材の育成を目指します。

主な取組み

- 行内研修に加え、外部知見を入れた研修メニューの充実
- 費用補助による難関資格取得・自発的な学びの促進
- コラボレーション（行内副業）制度による視野・視座向上
- キャリアプランに基づく自律的な成長のサポート
- IT関連研修の全行員展開
- MBAなどハイレベルな学びサポートによる経営人材育成



外部講師による研修風景

健康経営

健康経営とは、企業が経営的視点から健康管理の実践を通じて、従業員の健康保持増進と企業の生産性向上を目指す取組みです。これにより、地域のために従業員が能力をフルに発揮できる環境を目指します。

北國銀行健康経営宣言

北國銀行は、行員の健康こそが、企業理念である「豊かな明日へ、信頼の架け橋を」に基づく行動を実現する源泉となり、地域の発展に資することと考え、健康経営に取り組むことを宣言します。



オンラインでの保健指導の様子

取組みの一例

- スポーツイベントを通じた従業員の運動取組啓発
- 定時退行促進によるワークライフバランスの充実
- 敷地内および営業車両内の禁煙
- 健康診断受診の徹底
- オンラインでの保健指導による健康管理
- 従業員向け各種健康セミナー開催

ダイバーシティ&インクルージョン

多様性を活かし、さまざまな人材がさまざまな場で活躍することで、組織能力を向上させ、地域におけるイノベーション創出につなげています。

女性従業員が出産後も安心して働き続けられる仕組み

主な取組み

- 育児短時間勤務の推奨（小学校3年まで）
- 育児休業制度の充実（2年取得可）
- 時差勤務制度
- 復職者向け研修の実施
- 自学ツールの充実

女性管理職数の推移



女性役員数数の推移

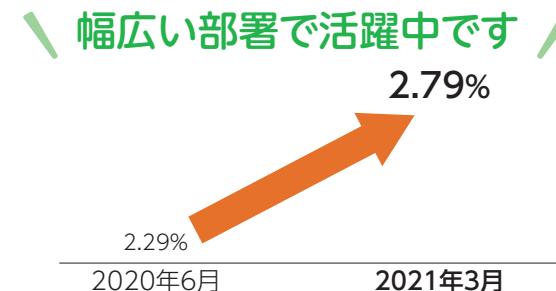


多様な人材と多様な活躍の場

中途採用比率



障がい者雇用率

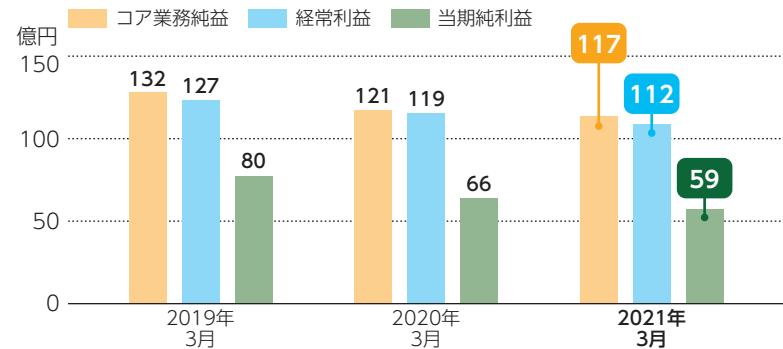


業績ハイライト

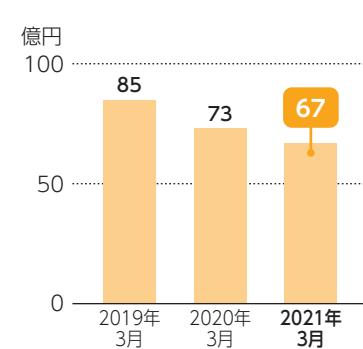
収益状況(単体・連結)

本業の利益を示すコア業務純益は、資金利益の減少により、前期比3億円減少の117億円となりました。経常利益は、前期比6億円減少の112億円となりました。当期純利益は、前期比7億円減少の59億円となりました。

● コア業務純益、経常利益、当期純利益(単体)

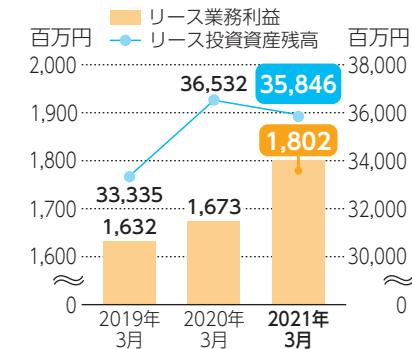


● 当期純利益(連結)



新業務収益

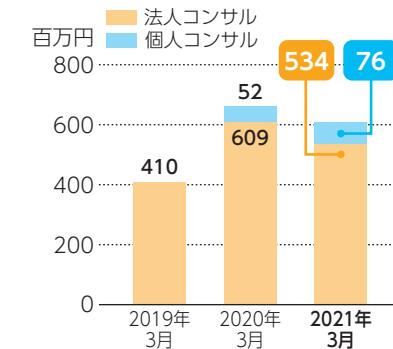
● リース業務(連結)



● カード業務(単体)



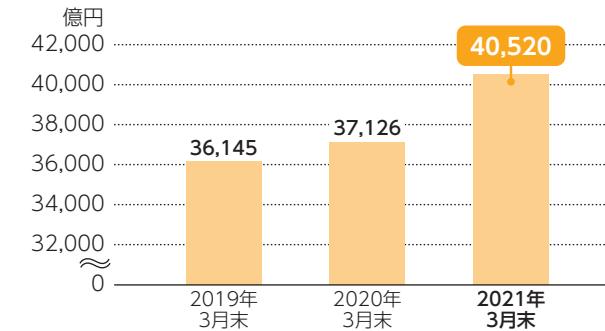
● コンサルティング業務(単体)



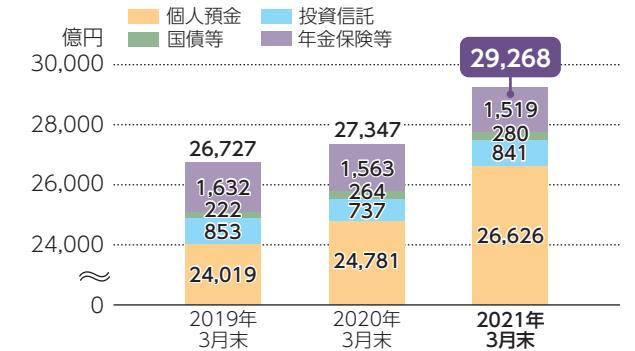
預金等の状況(単体)

預金は、個人預金・法人預金ともに順調に推移し、前期末比 3,394億円増加の4兆520億円となりました。

● 預金等残高 (預金+譲渡性預金)



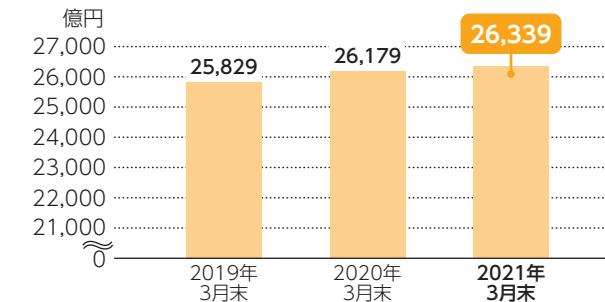
● 個人預り資産残高



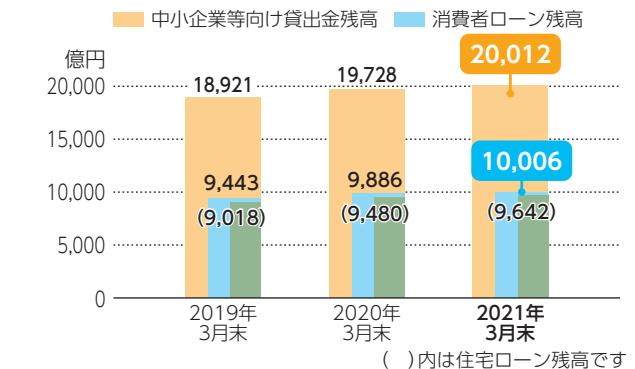
貸出金の状況(単体)

貸出金については、北陸地区を中心に中小企業向け貸出や消費者ローンが増加し、前期末比160億円増加の2兆6,339億円となりました。

● 貸出金残高



● 中小企業等向け貸出金残高



自己資本比率(連結)

(国際統一基準 連結)

13.04%

格付け

● S&Pグローバル・レーティング(S&P)

A-

● 格付投資情報センター(R&I)

A+

店舗ネットワーク

2021年3月31日現在

- 本店
- 支店 (● 支店内支店)
- 出張所
- ★ マネープラザ併設店

金沢市

- 本店
- 武蔵ヶ辻
- 県庁
- 香林坊
- 北國新聞社出張所
- 片町 (● 野町)
- 泉
- 寺町
- 野田
- 英町
- 犀川中央 (● 増泉)
- 笠市 (● 金沢駅前)
- 金石
- 間屋町
- 浅野川 (● 賢坂辻)
- 金沢城北
- 小立野
- 森本 (● 神谷内)
- 円光寺
- 城南
- 大桑橋
- 大徳
- ★ 金沢西部 (● 玉鉾)
- みどり
- 伏見台
- 西金沢
- 北安江
- 鳴和
- 旭町
- 杜の里
- 高尾 (● 額)
- 保古町
- みずき
- 八日市
- 中央市場
- 金沢市役所

	店舗数(拠点数)
石川県	87 (77)
富山県	11 (10)
福井県	3 (3)
東京都	1 (1)
大阪府	1 (1)
愛知県	1 (1)
シンガポール	1 (1)
計	105 (94)

上記のほか、
上海駐在員事務所
バンコク駐在員事務所
ホーチミン駐在員事務所
マネープラザ9店



店舗のご案内
最新情報はこちら



〒920-8670 金沢市広岡2丁目12番6号
TEL 076-263-1111



北國銀行ホームページ <https://www.hokkokubank.co.jp>